

虹の大樹

JAさっぽろコミュニケーションマガジン
「にじのたいじゅ」

2026年
5月号
NO.329

協同組合という
虹のもと、
大都市に深く
根を張りそびえる
大樹のような
JAで
ありたい——



イラスト 長崎 楓花さん

特集

JA SAPPORO × donkmodel

SATSU VEGE

サツコレの感動を、次なる舞台「レバンガ北海道」へ。
SATSU ♥ VEGE 第2弾、150食のライスバーガーが即完売！



札幌近郊の農業を、もっと身近に、もっと楽しく。昨年11月の札幌コレクションで芽生えたあの想いを、みんなで大切に運びながら、プロジェクトは次なる一歩を踏み出しました。4月11日、プロバスケットボール「レバンガ北海道」の試合会場に現れたのは、お揃いのエプロンを締めた小俣彩織さん、大野ユリエさん、hananoさん、moeriさんの4人！さらにホッカイドウ競馬PR中のmikuさんも応援に駆けつけ、JAさっぽろ青年部の皆さんと共に、畑で出会った生産者の愛情を直接「おいしい形」にして届けました。

スポーツの熱気と農業の情熱が交差する中、みなさんの真っ直ぐな想いは多くのファンの心に響き、札幌・石狩の食の魅力は確かな手応えとともに、また一つ未来へと繋がりました。

手から手へ、
ぬくもりを



青年部や今村さん(小松菜生産者)も一緒に、今年初出荷の小松菜を「どうぞ」と直接プレゼント。作る人と伝える人が一つになって、札幌の旬を届けました。



「いらっしゃいませ！」と元気に呼びかける5人の姿に、会場では30名以上の長い列が。用意した150食のライスバーガーは約2時間であっという間に完売。地元の恵みが、たくさんの笑顔に変わった瞬間でした。

笑顔の
完売御礼！





「今回は石狩のお米がメイン!」というこだわりのもと、
地物市場拠点「とれのさと」の厳選米を使用。

人気店「北海道おにぎりスタイル回」の及川シェフと共同開発美味しい物語。



カレー豚オニオン

ヴェール農場さんの札幌黄と、熊木農園さんの紫玉ねぎがたっぷり。カレーの香りで、みんな元気いっぱい!



きのこチーズバーゲ

管理栄養士の大野さんが栄養を監修。清田しいたけファームさんのしいたけとチーズが、お米と仲良く重なりました。



ほくたま BLT

小俣さん提案。吉川農園さんのじゃがいもが主役。素材の甘みを活かした、優しく懐かしい味です。

----- 協力生産者の皆さま (順不同・敬称略) -----

お米:地物市場拠点「とれのさと」 馬鈴薯(メークイン):吉川農園 札幌黄(玉ねぎ):ヴェール農場
紫玉ねぎ:熊木農園 卵:永光農園 ベーコン・肉:古川農場
レタス:コムズファーム就労継続支援 B 型事業所 ラディッシュ:ユウサン・ファーム
人参:六川農園 しいたけ・きくらげ:清田しいたけファーム チーズ:小林牧場
赤大根:はるさちオーガニックファーム

旬の食材を一度に味わうことで、さまざまな栄養がしっかり摂れてボリュームも満点です!食べた方が思わず笑顔になって、元気とパワーをチャージしてもらえたら嬉しいなと思っています。札幌近郊の食材をふんだんに使った、こだわりのライスバーガーが完成してよかったです♡

大野ユリエさん



札幌近郊の恵みを“みんなが好きな味”で頬張ってほしい!そんな思いを詰め込んだライスバーガーがたくさんの人に届いてとても嬉しかったです!これからも、たくさんの方に喜んでいただけるような美味しさをお届けしていきたいです!

小俣彩織さん

今回の取り組みの様子は、ドンク公式YouTubeチャンネルで公開中です。ぜひご覧ください。

第1弾

【札幌野菜】SATSU♡VEGEプロジェクト🌱札幌近郊でおいしい農畜産物を大調査!



第2弾

【行列できた】札幌食材で作ったライスバーガー販売したらまさかの結果に…😱



【札幌食材】正直、美味しすぎる。レバンガ北海道の試合で販売🍔🌱



ドンクモデル
Instagram



小俣彩織さん
Instagram



大野ユリエさん
Instagram



moeriさん
Instagram



hananoさん
Instagram



被災しても自宅で過ごすために……



おうち防災

災害はいつ起きるか分かりません。もしものとき、自宅で安全に過ごせたら……。

いつもの暮らしをほんの少し見直すだけで大丈夫。

家族みんなが安心して過ごせる住まいを目指しましょう。

好みにあった 備蓄品で生活できる

料理の好みやアレルギーなど、
家族に合わせた食事を
提供できます。

自宅が安全なら 日常に近い環境で 過ごせます

生活スペースが 確保できる

家族の生活スタイルを保ちながら、
清潔で落ち着いた環境を
確保できます。

プライバシーが守られる

着替えや授乳、就寝など、
周囲を気にせずリラックスできます。

ペットと一緒に過ごせる

避難所での生活でストレスが
たまるのはペットも同じです。

突っ張り棒

家具と天井の隙間に設置します。
※天井に強度が必要です。

L字金具

家具と壁をボルトなど
で固定します。
※壁に強度が必要です。

感震ブレーカー

揺れを感知すると自動的
に電気の供給を遮断し、
電気火災を防ぎます。

飛び出し防止器具

留め具を付けて戸棚の扉が
開かないようにします。

備えあれば憂いなし！ 災害に強い住まいを目指しましょう

ガラス飛散防止フィルム

窓ガラスやガラス扉のある家具
に張り、割れたガラスが飛び散
らないようにします。

粘着マット

粘着性のあるゲル状のもので家具
の底面と床面を接着させます。
※有効期限に注意してください。

キャスター下皿

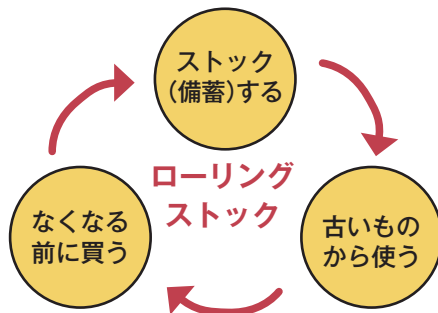
キャスター付きの家具
を固定します。

＼ なくなる前に買うのがポイント /

食料品・生活必需品の日常備蓄

日常備蓄はローリングストックで！

災害が起きると、食料品や生活必需品が一時的に入手にくくなることが考えられます。そのため、普段から食べている・使っている食料品や生活必需品は、少し多めに購入してストックしておく「日常備蓄」をお勧めします。「買って・ストックして・使う」ことを繰り返すローリングストックなら、賞味期限切れなどの心配もありません。



伝統食品をローリングストックに取り入れよう

冷蔵庫のなかった時代は、常温で保存の効く食品は日常生活の必需品でした。

昔ながらの伝統食品は災害時にも大活躍してくれます。



高野豆腐

災害時に不足しがちなタンパク質やカルシウムなどの良質な栄養素もたっぷり含まれています。



煮干し

水を入れたポリ袋で戻せばいつでも食べられます。缶詰のホタテやツナを入れるとおいしさもアップ。



切り干し大根

ポン酢をかけるだけでおいしいおかずの出来上がり。おやつ代わりにそのままバリバリ食べてもおいしいです。

日常備蓄は最低3日分、できれば1週間分の備えを

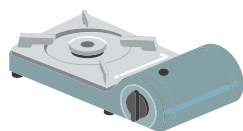
特に重要な4アイテム



※1日1人3L

飲料水

飲用だけでなく調理などにも利用できます。



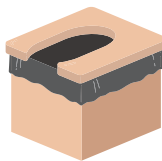
カセットコンロ

停電やガスが止まっても温かい料理を食べられます。



モバイルバッテリー

災害時に停電が起きてもスマートフォンなどを充電できます。



非常用トイレ

1人1日5回×3日分を用意しておきましょう。

いざというときに慌てないためにチェックリストを作っておきましょう

家族の年齢やライフスタイル、住宅環境によって必要なものや優先順位は異なります。特に医療品は命に関わる場合もあるので日頃から準備しておきましょう。地域の防災計画、気象・地形条件など、リスクに応じて項目を追加・修正してご活用ください。

チェックリスト(一例) 赤字=重要備蓄品

■ 飲料水・食料品

- 飲料水 1日1人3L×家族の人数(3日~1週間)
- 食料品缶詰・レトルト食品・フリーズドライ食品など

■ 日用品

- トイレットペーパー ウェットティッシュ 非常用トイレ
- ポリ袋 水のいらないシャンプー 歯磨き粉
- 生理用品 救急セット・常備薬 カイロ ラップ
- カセットコンロ・ボンベ モバイルバッテリー

■ 乳幼児のいる家庭

- 紙おむつ お尻ふき おやつ 哺乳瓶
- 哺乳瓶消毒グッズ 粉ミルク・液体ミルク 離乳食

■ 要介護者のいる家庭

- 介護食 大人用紙おむつ 補助具など

■ ペットのいる家庭

- ペットフード ペット用トイレシート ケージ

POINT

家族の好物をストック「幸せ備蓄」

お父さんはトマトジュース、お母さんは豆乳、娘はカフェオレ……など、家族が好きなのを箱買いしてはいかがでしょうか。好きな飲み物が箱買いされていたら、幸せな気分になりますよね。「次は何にしようかな！」なんて、日常備蓄が楽しみになりますよ。

3/12(木)

第2回畜産部会本部 通常総会開催

本部統合後2度目の開催
表彰と語らいで笑顔広がる

畜産部会本部は、本店3階中会議室にて部会員11名と職員3名が出席し、第2回通常総会を開催しました。令和7年度事業報告や収支決算等の議案について、出席した部会員から質問があり、役員や事務局が説明を行った結果、承認。そして、全ての議案を可決いたしました。また、報告事項にて、粗飼料収量調査における乾物収量の見込収量上位3名に表彰と記念品の贈呈を行い、全体の調査結果を報告いたしました。

その後、出席者で集合写真を撮影し、昼食の弁当を囲んで歓談しながら終了いたしました。

令和8年度も引き続き、萩中部長を中心として活動してまいります。
(中川特派員)



畜産部会本部
集合写真。

3/19(木)

感謝を胸に未来へ 青壮年部平岸支部70周年祝賀会を開催

青壮年部平岸支部は、札幌東急REIホテルにて70周年記念祝賀会を開催しました。当日は部員17名、来賓7名、職員9名の計33名が参加しました。

今回の祝賀会に向け、実行委員会を中心に1年前から準備を進めてまいりました。その甲斐もあり、式典は滞りなく進行し、平岸支部の歴史と絆を再確認する素晴らしい機会となりました。

祝宴後半のビンゴ大会では、豪華景品を目指して数字が読み上げられるたびに、会場から一喜一憂の歓声が上がりました。リーチが重なる終盤には部員と来賓の垣根を越えて会場が一体となり、笑顔の絶えない賑やかなひとときとなりました。

70周年という大きな節目を終え、我々は次なる10年に向けて歩みを進めてまいります。今後は女性部平岸支部ともより一層連携を深め、組織のさらなる発展に邁進してまいります。
(柳橋特派員)



今年で70周年を迎えた青壮年部平岸支部。

4/4(土)
~5(日)

活気あふれる春の開幕 「とれのさと」スプリングセールで 過去最高を記録

JAさっぽろが運営する「地物市場とれのさと」が、令和8年度の夏季営業を力強くスタートさせました。4月4日、5日の2日間にわたり開催された「スプリングセール」では、多くのお客様にご来場いただき、期間中の売上高は1283万9541円という過去最高記録を達成。初日は開店前から熱心な買い物客で長蛇の列となり、1日だけで709万5002円を売り上げる盛況ぶりでした。

今回のセールでは、食卓を彩る目玉商品が多数登場。特価販売の精米「ななつほし」をはじめ、自慢の加工品であるハンバーグやジンギスカン、スイートポテトも反響をいただき、多くのお客様がカゴいっぱい、地元の味を詰め込んでいました。また、5日限定で販売された「奥芝商店」の「札幌黄」使用生カレーパンは、わずか1時間で100個が完売するほどの人気。地元ブランド食材と名店のコラボレーションが大きな注目を集めた結果となりました。他にも野菜の詰め放題や、キッチンカーによるグルメの販売など、家族連れのお客様を中心に終始活気に満ちあふれた2日間でした。黒田店長は、「これほど多くの方に足を運んでいただき、過去最高の売上を達成できたことは大きな喜びです。これから、とれたての旬野菜が本格的に並ぶ季節。地域の食の魅力をこれからも全力で発信していきます」と、今年度のさらなる飛躍に向けた意気込みを語りました。



奥芝商店コラボの生カレーパン販売ブース。購入に訪れた大畑部長と女性部の方々が、急遽販売サポートをしてくださいました。



オープン前から100人を超える行列。地域の皆さまの期待が伝わってくる一幕です。

3/18(水)

優績JA表彰 令和7年度北海道信用事業 優績JA表彰を受賞！

当JAは「令和7年度北海道信用事業優績JA」を受賞し、3月18日(水)、当JA本店にてJA北海道信連の瀬戸良憲専務より、軽部組合長に対し、表彰状が授与されました。

この度の受賞は、JAバンク北海道の「北海道信用事業優績JA表彰選定基準」における重点推進項目において、総合的に優秀な成績を収めたことによるもので、当JAにおける信用事業の重要性の深い認識と、積極的な取り組みが評価されました。

これもひとえに日頃より組合員の皆さまからいただいている格別のご支援の賜物と、役員一同心より感謝申し上げます。引き続きさまざまなご提案やサービスを通じ、皆さまの暮らしのお手伝いができるよう努めてまいりますので、変わらぬご愛顧をよろしくお願い申し上げます。



表彰状を手に軽部組合長(左)と瀬戸専務(右)で記念の一枚。

4/3金

JAさっぽろ女性部第27回通常総会
59名が出席し女性部の結束を高める

JAさっぽろ女性部は本店3階大会議室にて第27回通常総会を開催しました。59名の代議員のほか、常勤役員や女性理事、青年部長らを来賓に迎え、石狩支部・竹永真紀さんの議事進行のもと、令和7年度の事業報告や収支決算など4件の議案が全て満場一致で可決されました。

同女性部は令和7年度、伝統行事である「女性の集い」をはじめ、札幌市内の生産者を巡る「研修旅行」や「女性部特製豚汁の販売」といったPR活動のほか、各支部でのJAまつりや1統括支店1協同活動への協力など、積極的な地域貢献活動を展開してきました。

総会の最後には、北札幌支部・山本副部長の先導のもと全員で「新JA女性の歌」を合唱し、結束をより一層深めました。

あわせて承認された令和8年度の活動計画では、女性部間の絆をさらに強固にすることや、女性部が主体となって地域住民と共生する組織づくりを進めること、さらに消費者交流を通じて健全な「農と食」を次世代へつなぐことなどが掲げられました。



議事進行をしていただいた竹永真紀さん(石狩支部)。



左から嶋部長、土谷副部長、杉田副部長



JAさっぽろ女性部 本部部长 嶋 知子

部長就任から一年が経ちました。この一年、私が何よりも大切にしてきたのは、部員一人ひとりと「和」です。前任の菅原部長が築かれた温かな伝統を大切に受け継ぎ、皆さまと手を取り合いながら絆を深めることを目指してまいりました。おかげさまで互いに支え合う輪が広がり、農業団体の一員としての女性部の存在価値を、皆さまと共にしつかりと示すことができたと確信しています。昨年度は「札幌の農業を知る・伝える」を指針に掲げました。8月の現地研修では、生産者の熱い想いに触れ、全員が「JAさっぽろ農業アンバサダー」としてその魅力を発信しました。9月の「たまねぎフェア」では青年部と協力して特製豚汁を提供し、321杯がわずか3時間で完売するという嬉しい反響をいただきました。また、10月の「第25回女性の集い」では、100名を超える部員の皆さまにご協力をいただきました。地産地消ランチを囲み、手作り品の販売等を通じて皆さまとの絆を再確認する素晴らしい時間を共有することができました。2月の懇談会でも、女性ならではの視点で農業を伝えるための新たなヒントを得ることができました。

現在、部員数の減少という課題はありますが、他組織との連携や新しい感性を力に変え、私たちはより豊かな組織へと進化できると信じています。今年度もJAさっぽろならではの特色を活かし、楽しみながら「農」と「食」を支える活動を共に歩んでまいりましょう。

これからも皆さまの温かいご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。共に笑顔で、新しい一年を創り上げていきましょう。本年度もどうぞよろしくお願いたします。

4/17(金)

JAさっぽろ青年部第27回通常総会
 「食べてもらうまでが農業」をモットーに
 伝統と革新の融合を目指す

JAさっぽろ青年部では、本店3階大会議室にて第27回通常総会を開催しました。40名の代議員の出席のほか、常勤役員や女性部長、併せて8名を来賓に迎え、三上一彦さん(中央支部)の議事進行のもと、令和7年度事業報告と収支決算など3件の議案を審議。質疑応答の後、すべての議案を満場一致で可決しました。

令和7年度は、「食べてもらうまでが農業」という理念を体現すべく、多様な活動を展開。主な取り組みとして、オータムフェストでの生産者マルシェをはじめ、北海道コンサドーレ札幌アカデミー・北海道札幌伏見支援学校などでの食育授業を実施しました。また、札幌コレクションではドリンクモデルと連携し「SATSU♡VEGE」イベントへの協力、bisenの学生たちの協力によるオリジナル紙袋の制作などデザインと農産物の融合にも注力しました。令和8年度の活動計画には、これまで以上に青年部の基盤を強化するとともに、青年部が主体となって意義のある青年部に取り組み、部員にとって意義のある青年部を目指すことが盛り込まれました。

任期満了に伴う役員改選では、本部部长に大畑一郎さん(北札幌支部)、副部长に今村哲平さん(南支部)、坂東拓也さん(北札幌支部)、武田慈喜さん(篠路支部)が再任しました。平賀農さん(南支部)には、引き続き参与を務めていただきます。



総会にて議長を務めていただいた三上一彦さん(中央支部)。



左から武田副部长、坂東副部长、大畑部长、今村副部长、平賀参与



JAさっぽろ青年部 本部部长 大畑 一郎

昨年度の青年部は「農業PR・学生応援・企業連携・地域貢献」の四つの柱を軸に、多角的な活動を展開してまいりました。本部活動においては、「さっぽろオータムフェスト」での野菜販売や、地元企業・女性部・職員と緊密に連携しながら、札幌近郊農業の価値を広く発信いたしました。特に奥芝商店様とのコラボによる「生カレーパン」は5日間で600食以上を売り上げるなど大きな反響を呼び、「食べてもらうまでが農業」という理念を具現化し、消費者の皆さまへ直接届けることができました。

こうした青年部のイベントに実際に足を運んでくださり、農産物を手にとっていただいた多くの組合員の皆さまの支えがあったからこそ、すべての事業を無事に取り組むことができました。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。また、グッチー様を招いてのトークショーやボウリング大会、各支部での視察研修や「JAまつり」等を通じ、部員同士の親睦と組織の結束力を再確認できたことは大きな成果です。

今年度は、オータムフェストの拡大開催をはじめ、北海道を代表する各分野の企業様とのコラボレーションやブランドインダストリーをさらに加速させてまいります。そして、農業団体の組織として、地域の学生に向けてリアルな食農教育を展開できるよう、仲間との結束を深めていく所存です。一人でも多くの青年部員の農産物をPRし、皆さまに知って食べていただく機会の創出を力強く目指しながら、ロゴに刻まれた「SAPPORO PRIDE」の精神を胸に、次世代へと繋がる歩みをさらに前に進めてまいります。

理事会だより

第12回定例理事会

令和8年3月30日(月)午後1時00分より、本店3階役員会議室において、定例理事会が開催された。

●協議事項

1、参事(経済部門専任)の辞任について

令和2年7月、参事に選任された浅井琢職員が定年到達年齢60歳に到達し令和8年3月31日付、定年退職を迎えるにあたり辞任届出が提出されたことに伴う辞任受理協議であることが説明され、協議後、可決決定。

2、令和7年度収支シミュレーションの実施について

J Aグループ北海道で進めている「持続可能なJ A経営基盤の確立・強化」の取り組みとして実施した、今後の収支シミュレーション(令和11年度まで)結果の概要が説明され、可決決定。

3、令和7年度 年度末賞与の支給について

支給基準・支給人数・支給総額・支給日について詳細に説明され、可決決定。

4、令和8年度「コンプライアンス・プログラム」の策定について

具体的実践項目について昨年からの変更点を中心に説明され、可決決定。

5、『情報セキュリティ基本規程』の一部改正について

コンピューターウイルスの記載に関する所要の整備であることが説明され、可決決定。

6、『マナー・ローンダリング等への対応に関する規程』の一部改正について

現行の顧客属性照会システム(CCS)の更改期限到来に伴い系統マネロン管理システムへ移行するべく所要の整備であることが説明され、可決決定。

7、令和8年度貸出金利率の最高限度並びに信用供与等の限度額設定について

令和8年度の貸出金利率の最高限度、信用供与等の限度額について各受信者に対する信用供与限度額が説明され、可決決定。

8、令和8年度余裕金運用及び運用計画額・運用方針(案)について

基本方針・運用方法並びに取引先金融機関等の説明がされ、可決決定。

●報告事項

1、「J Aバンク基本方針」の変更について

2、重要管理債権経営状況等報告

3、令和8年度第1四半期余裕金等運用計画額及び運用方針について

4、令和8年度余裕金等の預入先について

5、地公体融資について

6、令和8年度農業振興強化対策支援事業(案)について

7、J Aさっぽろ野菜集出荷施設(ベジタブルファクトリー)利用料の改定について

8、2月末財務状況報告

9、2月末組合員加入・脱退状況報告

10、3月の動静と4月の予定について

11、定期人事異動について

(閉会・午後2時42分)

令和8年3月末業務実績

令和8年2月末業務実績

JAさっぽろ DATA	組合員数	正組合員	3,682名	3,686名
		准組合員	34,749名	34,755名
	合計		38,431名	38,441名
	出資金残高		72億8千7百万円	72億7千4百万円
	販売取扱高		44億3千2百万円	43億3千5百万円
	購買供給高		29億9千4百万円	27億3千8百万円
	貯金残高		3,603億2千2百万円	3,690億4千万円
	融資残高		1,140億9千8百万円	1,126億5千5百万円
	共済保有高		6,256億4千4百万円	6,259億5千8百万円
	施設建設取扱高		2億1千3百万円	8千9百万円
管理受託戸数		4,702戸	4,725戸	

開催日	地区名	開会時間	会場
6月16日(火)	新琴似	9:30~	新琴似支店会議室
	石狩八幡		石狩八幡支店会議室
	石狩花畔	14:00~	花畔中央会館
篠路	篠路支店会議室		
6月17日(水)	琴似	9:30~	琴似支店会議室
	豊平		清田区民センター
	北札幌	14:00~	北札幌支店会議室
平岸	平岸支店会議室		
6月18日(木)	厚別	9:30~	厚別支店会議室
	西町		西町支店会議室
	白石	14:00~	白石支店会議室
手稲	手稲支店会議室		
6月19日(金)	南	14:00~	南支店会議室
	中央		本店3階大会議室

令和8年度
第1回地区別懇談会のご案内

左記の日程で令和8年度の第1回地区別懇談会を開催いたします。組合員の皆さまは、開催前にお届けする資料をご持参のうえ、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

※詳細は支店よりご案内させていただきます。

JAさっぽろめぐりアクション『地産知笑』コーナーでは、JAさっぽろ産の旬の食材と、その魅力を存分に活かしたお店をご紹介します。



さっぽろスイーツコンペティション 2024
neo チーズケーキ とは

パティシエたちが技と発想を存分に活かして競争と連携。市民の皆さまに楽しんでいただける札幌を代表するスイーツ、そして文化を生み出そうと2006年に始まったのが、さっぽろスイーツコンペティションです。長らく高品質ながら安定した価格で供給されてきた北海道産の乳製品が、近年、世界的な情勢不安や円安の進行により、高騰する外国産乳製品に代わり新たな注目を集めています。また、近年の消費者志向の変化や、競合する甘味(加糖調整品・異性化糖・人工甘味料)の需要増加等により、砂糖の消費量が減少傾向にあること。それらの状況を踏まえ、北海道産の「糖」と、100%北海道産の「チーズ」および「その他乳製品」を使用した〈新しい=neo チーズケーキ〉のアイデアを形にしたのが、〈さっぽろ neo チーズケーキ〉です。

地産知笑

No.06

07

小林牧場物語
カマンベールチーズを使用した
neo チーズケーキ

カマンベールとクリームチーズを合わせ、口の中でとろける味わいに。ベルガモットが香るクリームとサブレがミルクィなムースを引き立てます。 ¥700(税込)



パティシエ
高田 亮さん

カマンベールとクリームチーズを合わせた、滑らかでコクのあるムースに仕上げました。中にはベルガモットのほのかな香りを忍ばせ、後味に上品な余韻を残しています。

土台のサブレにはパルミジャーノを加え、サクッとそしてホロッとする食感とともにチーズの旨味を重ねました。シンプルでありながら、記憶に残る一品を目指しました。

食べる前からチーズの香りが堪能できました。上の生クリームとチーズの香りや酸味が合わさって最初から最後までチーズを楽しめて、とてもおいしかったです。



左から 田畑職員 佐々木職員 小野寺職員

札幌グランドホテル
THE BAKERY & PASTRY (ザ・ベーカリー & ペイストリー)
札幌市中央区北1条西4丁目1F TEL 011-261-3311

- 営業時間 / 8:30~20:00
- 定休日 / なし(年中無休)
- 駐車場 / ホテル駐車場(有料)割引優待の可能性あり

THE BAKERY & PASTRY
の詳細はこちら ▶



今月の
表紙イラスト
を描いて
くれたのは…

「虹の大樹」を彩る、未来のクリエイターをご紹介します！

JAさっぽろ「農」デザイン・ラボ



北海道芸術デザイン専門学校(bisen) ながさきふうか
グラフィックデザイン専攻 **長崎 楓花さん**

実際に「とれのさと」を訪れてみると店内には色鮮やかな野菜が数多く並んでおり、その光景に思わず圧倒されました。種類の豊富さや新鮮さに惹かれるとともに、実際に食べてみると、野菜が苦手な私でも驚くほど本当に美味しく感動しました！また、外観や店内は派手すぎず落ち着いた雰囲気があり、地域の方が気軽に立ち寄れる場所だと感じました。さらに、札幌の近くでこれほど野菜を身近に感じられる場所があることにも驚き、その魅力を多くの人に伝えたいと思いました。こうした体験をもとに、野菜に苦手意識を持つ人にも手に取ってもらえるよう、親しみやすさや感じたイメージを意識してこのビジュアルを制作しました！



表紙のデザインを制作する前に、実際に「とれのさと」を見学し職員の方からお話を聞いたり、実際に売られている野菜や花の生産者さんの事も併せて知ることができました。自宅に帰ってからとれのさとの野菜を初めて味わったのですが、新鮮な野菜がこんなに美味しいのか！と驚きました(ほうれん草と黄かぶをいただきました)。今回、札幌近郊で作られた野菜や花などが様々な場所に届けられ、人も地域もさらに元気になっていく、というイメージでデザインしました。この地域の農業のパワーをデザインから感じてもらえたら幸いです。

グラフィックデザイン専攻
ばばみふゆ
馬場 美冬さん



札幌では農業が盛んなイメージがあまり無かったのですが、今回「とれのさと」に実際に伺って札幌市や石狩市でこんなに形や色が綺麗で生き生きとした美味しい野菜が採れていることを初めて知りました。

新鮮で美味しそうな野菜達がどんな風に作られているのか教えていただいたり、玉ねぎの詰め放題コーナーでは限界まで袋

に詰め込んでみたり、とにかく楽しく見学させて頂きました！

「とれのさと」は野菜を通じて地域の方々が繋がり、賑わう場所だと感じました。そのことから従業員の方やお客さんが野菜に囲まれて、同じ場所(とれのさと)に居る様子をイメージして制作しました。

グラフィックデザイン専攻
たてさかななみ
館坂 奈那美さん



来月号では、4名の新たな学生が園場を見学し、デザインを担当してくれます。お楽しみに！

学校法人 美専学園 北海道芸術デザイン専門学校 〒001-0024 札幌市北区北24条西8丁目1-12 TEL:011-756-0777(代)

